

2025年度 びわこ成蹊スポーツ大学 卒業生の声（卒業後6ヵ月アンケートより）

■2025年3月卒業生への卒業後6ヵ月アンケート

本学では、卒業後6ヵ月を経過した学生に、「スポーツ大学で学んで現在の仕事に通用していること」「大学でもっと学んでおくべきだったこと」等についてアンケートを行い、大学での学びが社会に出てどのように活かされているか調査を行っている。（実施期間：2025年12月8日～12月19日）
2025年3月卒業生へのアンケートでは、221名(回答率74.2%)の卒業生から学生時代の学びに関して意見が寄せられた。

【2025年3月卒業生の声(多数回答意見を抜粋)】

設問	卒業生の声	業種・職種
スポーツ大学で学んで現在の仕事に通用していること	コミュニケーション力や礼儀、報連相、忍耐力、臨機応変な対応力が役立っている。	営業職
	プロスポーツコーチングでの活動で、プロチームの動向を予測しながら先を見据えて行動する力が身に付いた。	
	教職課程で学んだ事が日常の仕事に役立っている。目上の方へ意見を伝える際の適切な接し方が身に付いた。	事務職
	身体の仕組みについて学べた事。アウトドアスポーツセンターでの指導経験。実習で学んだ事が職場で役に立っている。	スポーツ指導
	何かに挑戦すること、仲間とのコミュニケーション力、先輩との関わり方、子供たちへの接し方や伝え方、プレゼン力や模擬授業、アウトドアコースで学んだロープの結び方が役立っている。	公務員
	コーチングコースでの目標達成へ導くためのコミュニケーション方法や指導力が身に付いた。模擬授業や実技授業が役に立っている。人前に立って話すことに対して自信がついた。	教員
	グループワークが頻繁にありコミュニケーション力が上がった。アウトドアの知識があったので、自然や環境についてお客様に説明できる力がついた。	販売・サービス
	スポーツの専門的な知識が身に付いた。	選手
	プロスポーツクラブで働く事に対する知識や広報力が身に付いた（プロスポーツ）。筋肉の使い方、身体の仕組みの知識が役立っている（トレーナー）。	その他
大学でもっと学んでおくべきだったこと	パソコンスキルやビジネスマナー、敬語の使い方などの習得。金融に関する知識を学べばよかった。社会人より時間があるので、その時間を有効的に使って色々と学んでおくべきだった。	営業職
	様々な資格を取得しておけばよかった。クラブ活動に注力していたので、学業全般をもっと学んでおくべきだった。	事務職
	視野を広げて様々な分野を学べばよかった。トレーニングの実技があればよかった。資格を取っておけばよかった。	スポーツ指導
	知識を多く・幅広く学んでおくべきだった。外国人と接する事もあり、外国語のスキルを身に付けておけばよかった。数字に関わる事が多いのもっと数学などを学んでおけばよかった。	公務員
	授業内容を考える上でもっと実技を学んでおきたかった。ICTに関する知識を身につけておくべきだった。教職コース以外でも教職について詳しく学べるとよかった。	教員
	電話対応やパソコンスキルなどの習得。英語、簿記、免疫関係などを学んでおくべきだった。	販売・サービス
	食事面での効率の良さなどについて学んでおけばよかった。	選手
	統計に関する知識をもっと勉強しておけばよかった（金融）	その他